

# 第109回関西画像研究会案内

今回は、画像研究会本来の「DR画像の物理特性評価」をテーマに取り上げます。  
まず最初に会員2施設（大阪医療センター、大阪市立大学病院）より、現在研究発表等で測定した物理量の提示、またその量の考察をして頂き、加えて測定時の疑問点や問題点などもお話し頂きます。

教育講演には、放射線技術学会のDRセミナーで講師をされている、東出 了先生（鈴鹿医療科学大学）をお迎えして、DR画像の物理量の測定について、ご講演頂きます。  
また、東出先生には研究発表2演題の測定時の疑問点や問題点などの解説もして頂きます。

改めて、DR画像の物理特性の測定について、ディスカッションしましょう！

=====

日時：2019年12月14日（土）14時～17時

会場：あべのメディックス6Fホール（大阪市立大学病院前ビル）

〒545-0051 大阪府大阪市阿倍野区旭町1丁目2-7

参加費：1,000円

【研究発表】 14:10～15:00

1. 『DR measureを使用したDRシステムの画像評価について』

国立大阪医療センター 狭間 竜 氏

2. 『K社製FPD 新旧の物理特性比較』

大阪市立大学医学部附属病院 奈良澤 昌伸 氏

【特別講演】 15:15～16:30

『DR画像の物理特性評価について』

—DR measureとDRセミナーで用いる解析法との結果の比較—

鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 放射線技術科学科

東出 了 先生

【ディスカッション】 16:30～17:00

=====

連絡先 大阪市立大学病院 岸本健治 e-mail: kishimoto AT msic.med.osaka-cu.ac.jp